

うぶやま保育園

保育課程

保育理念 (事業運営方針)		産山で保育を受けて良かったと実感できる保育の創造					
保育方針		知・徳・体の調和した力を持った子どもの育成		保育目標		・自ら考え、行動・表現する子どもの育成 ・自他を大事にし、豊かな心を持った子どもの育成 ・元気に生活できる体力を持った子どもの育成	
☆発達過程とクラスの相関性 保育所保育指針の8つの発達段階を前提条件にして0～1歳児、2～3歳児は合同クラス、4歳児と5歳児は年齢別クラスとする。一人一人の発達段階を踏まえて養護と教育が一体となった保育を展開する。		☆基本的社会的責任 児童福祉法、保育所保育方針に基づく児童福祉施設として、児童・保護者・地域に対して保育園の役割を確実に果たす。		☆地域の実態に対応した事業 ・教育委員会所管のうぶやま保育園 ・保小中一貫教育 ・保小中接続プログラム(わくわくキッズ・5歳児のフォローアップカリキュラム) ・産山小中学校職員の一日保育体験		☆保育時間 平日 7:30～18:00 土曜 7:30～17:00	
保育目標		0歳児 ・個々の生活リズムを整え、基本的な生活習慣を形成する。	1歳児 ・特定の保育者との親密な関係を通して信頼関係を育み、人との関わりを豊かにする。	2歳児 ・一人一人が健康で安全な園生活を送れるようにする	3歳児 ・生活や友達との遊びを通し、楽しさを感じながら、頑張ったり、我慢する力を身に付ける。	4歳児 ・保育士や友だちと一緒に活動をしなが、つながりを広げ、集団としての行動ができるようになる。	5歳児 ・友だちとの関わりや活動を通して、社会生活に必要な態度を身につけ、みんなで協力したりしながら達成感や成就感を味わわせる。
発達段階		保育の内容					
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
養護	生命の保持	・食欲、睡眠、排泄など生理的欲求を満たし、生命の保持と生活を守り、安定を図る。	・食事、排泄、午睡、休息など生理的欲求が満たされるように配慮するとともに一人一人の生活リズムを整える。	・子ども一人ひとりの健康状態を把握し、保健的で安全な環境を作る。 ・家庭と協力をしながら適切な生活リズム(食事、睡眠、排泄)を整えていく。	・基本的生活習慣を確立できるよう、個々に応じた援助をする。	・季節の変化や活動に応じた生活習慣を身につけ、できることを自分で行い、安定して過ごせるようにする。	・基本的生活習慣が身についているか、個人差を把握し、それぞれに合った方法で、自分でしようとする気持ちを支え、育てていく。
	情緒の安定	・一人一人の子ども欲求を十分に満たし、情緒の安定を図る。	・スキンシップにより、保育者との関わり心地よさや安心感を得られるようにする。	・子どもの気持ちを受容し、共感しながら信頼関係を築いていく。	・様々な要求を受け止めてもらい、保育者に親しみをもちと共に、自我を大切に、主体的な活動を活発に行う。	・保育士や友だちとの信頼関係の中で、気持ちや考えを安心して表すことができるようにする。	・適切な環境の中で、個々の情緒が安定するように関わり、自信や自己肯定感が育まれるようにする。
教育	健康	・清潔になる心地よさを感じさせる。 ・一人一人の発達・発育状況に応じて、離乳や歩行を促す。	・信頼できる保育者と安定した生活の中で、食事、排泄、着脱など基本的生活習慣を自分でやろうとする意欲を育てる。	・保育者との信頼関係の中で快適な生活を送り、生活リズムを身につける。 ・身のまわりのことが自分でできることに喜びを感じ、自信を持って取り組めるようにする。	・走ったり、遊具を使ったりして体を動かす楽しさを感じ積極的に遊ばせる。 ・寒暖や活動によって、衣服を調節し身の回りを清潔に保つことができるようにする。	・十分に体を動かして遊び、心身ともに健康的に過ごすことができるようにする。 ・自分の身体に関心を持ち、異常を感じたら自分から保育士に知らせることができるようにする。	・自分でできることに自信を持たせることで、基本的生活習慣や態度を身につける。 ・様々な遊具や用具を使い、複雑な運動や集団的遊びを通して体を動かすことを楽しませる。
	人間関係	保育者との関わりなかで、自分の思いを表し、受け止められる安心感の中で信頼関係を育む。	・保育者や友だちとの安定した関係の中で、親しみをもち自ら関わるよう促す。 ・一人遊びやつもり遊びを充実させながら、徐々に友達と一緒に遊ぶ楽しさを体験させる。	・保育者の仲立ちによって、友達と関わって遊ぶことの楽しさを体感させる。 ・生活や遊びの中で順番や待つなどの決まりがあることに気づかせる。	・友達と簡単なルールのある遊びをする中で、ルールを守ることができるようにする。 ・気の合う友だちに自分から関わり合い、一緒に活動することを楽しませる。	・気持ちを表明したり、友達の考えを受け入れたりする中で、自分で判断して行動しようとする意欲を育む。また友達との関わりの中で優しさや思いやりの気持ちを育む。	・友達同士のつながりが深まり、他者に気づき、思いやる心を育てる。 ・互いに思いや考えを伝え合い、協力して遊びや活動を進める事ができるようにする。
	環境	・一人一人の発達状況に応じ、安全な環境のもと、見る、聞く、触れるなど様々な経験を通して身の回りの物事に対する興味・関心を持たせる。	・探索活動や動きの大きな遊びが十分に出来るように工夫された安全な環境の中で、のびのびと遊ぶことができるようにする。 ・戸外遊びや散歩を活発にし、歩く、走るなどの基本的な運動に興味、関心を持ち、十分に楽しめるようにする。	・生活や遊びの中でももの形や大きさ、色、数、においなどに関心を持って関わろうとする態度を育てる。	・身近な動植物に親しくふれあえるようにする。 ・生活や遊びの中で物の意味や数や形に興味を持ち、集めたり、並べたりできるようにする。 ・鉛筆を正しく持つことができるようにする。	・身近な動植物に親しみながら、関心や愛情を育む。 ・生活や遊びの中に数や量、形や色などを取り入れて関心を持たせるとともにその違いに気づくようにする。	・身近な環境や自然に自ら関わり、それらを生活や遊びに取り入れ、生活経験を広める。 ・生活の中で文字や数に興味を持ち、自ら書いたり読んだりすることに親しむ。
	言葉	・やさしく語りかけたり、発語や喃語に応答したりして発語を促す。	・保育士の語りかけや発語を促されることにより、楽しんで言葉のやりとりができるようにする。	・繰り返しのあるお話や好きな話をもとに、ごっこ遊びを楽しむ中で、イメージを共有する楽しさを味わわせる。 ・保育者との安定した関わりの中で、自分の思いや欲求を言葉で表現する態度を育てる。	・自分の思ったこと感じたりしたことを言葉で表し、保育者や友だちと楽しんでやり取りできるようにする。 ・絵本や童話などを見たり、聞いたりして、その内容や面白さに親しませる。	・問かけや話しかけられたことに、自分なりの言葉で受け答えや返事ができるようにする。 ・身の回りの共通の話題について友達と話し合うことに親しませる。	・相手の話の内容を注意して聞くとともに自分の思いや考えたことを相手に分かるように話すことができるようにする。 ・元気に挨拶ができるようにする。
育	表現	・手や足など全身で感触を楽しみ、感性を育む。	・保育士と一緒に歌ったり、手遊びをしたり、音楽に合わせて体を動かしたりするなど、楽しんで参加できるようにする。	・指先を使って、描いたり作ったりして自分なりの表現を楽しませる。 ・歌と一緒に歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりして、音楽に親しませる。	・感じたことや、想像したことを楽しんで色々な用具を使って描いたり、作ったりさせる。 ・友達と一緒に歌を歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたり、音楽の楽しさを体感させる。	・様々な素材を使い、工夫して描いたり作ったりすることの楽しさを味わわせる。 ・音楽に親しみ友達と歌ったり合奏をしたりして協力して表現することの楽しさを味わわせる。	・見たり、聞いたり、考えたことを自分で創造して、自由に表現して楽しむことができるようにする。
	食を営む力の基礎	・様々な食べ物を見る・触る・味わうなど五感を通して食べ物に興味を持たせる。	・落ち着いた雰囲気の中で、いろいろな味に触れ、食べる楽しさを味わわせる。	・咀嚼を促し、よくかんで食べる習慣を身につけ、自分から食べようとする意欲を育む。 ・正しいスプーンの持ち方を心がけるようにする。	・保育者や友達と食べる楽しさを味わわせる。 ・フォーク、箸、茶碗、皿などの用具を正しく使い、「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶の習慣を身につける。	・食事を楽しみながら、マナーを身につける ・野菜の成長に興味・関心を持つ。	・野菜の栽培を通して、自分たちで育てた喜びを感じながら、食べ物の大切さ、命の大切さを知る。 ・好き嫌いをせず意欲的に食べ、一定の時間で食べる力を身に付ける。
健康支援		・健康発達発育状況の把握 ・心身状況や家庭生活、養育状況の把握 ・内科・歯科検診の実施 ・身体測定の実施 ・ギョウ虫検査 ・フツ化物洗口			研修計画		・園外研修 ・研修会の報告 ・療育研修会 ・阿蘇郡市グループ研修 ・村実践報告会
環境・衛生管理		・施設内外の整備及び整頓 ・施設や遊具などの点検や消毒 ・安全点検の実施 ・全職員の検便			特色ある保育		・食育活動(菜園活動) ・わくわくキッズデー ・学校支援ボランティアによる読み聞かせ ・ほっと館との年間交流 ・ALTIによる英会話
安全対策事故防止		・避難訓練(火災・地震・不審者) ・交通指導			村への行事参加		・校区民体育祭参加 ・ほっと館訪問
保護者・地域への支援		・育児相談 ・園だよりの配布 ・福祉サービスセンターほっと館との交流 ・実習生受け入れ ・職場体験					